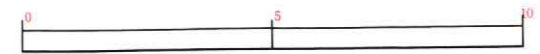


接合資料 2

剥片	自然面	接合資料 2																								剥片							角度	打点の位置	本場の打撃	備考				
		現在する剥片の背面および腹面の構成																								計測値														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦					⑧	⑨		
①	打, 剥	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	51	(48)	-	9	4	28	13.5	127	129	L	フェ	打点から2つ剥け			
②	打, 剥	A	○	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62.5	61	53	○	8	4	40	11.5	110	99	M	フェ			
③	打, 剥	A	○	○	○	○	○	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	67	40	○	11	4	35	12.5	122	111	M	フェ	この剥片がとれる前に3回の打撃あり		
④	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82	59	42	△	15	4	38	16	94	100	R R	フェ	この剥片がとれる前に2回の打撃あり		
⑤	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	56	24.5	○	4.5	4	10.5	2.5	112	110	M	-	三ヶ所		
⑥	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75	70	40.5	○	8	○	20.5	7	122	101	M	フェ	この剥片がとれる前に1回の打撃あり		
⑦	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	36	34	31.5	-	13	4	29	10	122.5	104	L	△			
⑧	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	56	53	53	○	12.5	4	39	17	108	102	M	△	僅かにレンジ		
⑨	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	80	78	67	○	14	4	30.5	13.5	118	103.5	R R	フェ	側方より打撃 1回の打撃あり		
⑩	剥, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	76	71	44	○	10	4	41	11.5	121	98	M	フェ			
⑪	剥, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	△	打点不明	
⑫	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	36	33	49	-	10	4	41.5	10.5	116	110	M	△			
⑬	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	57	56	-	△	10	4	28	13	103	98	M	△			
⑭	打, 剥	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50	48	34	○	9	4	17	12	110	105	M	△			
⑮	剥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	打, 中央, 末端剥け

附図 1 接合資料 2



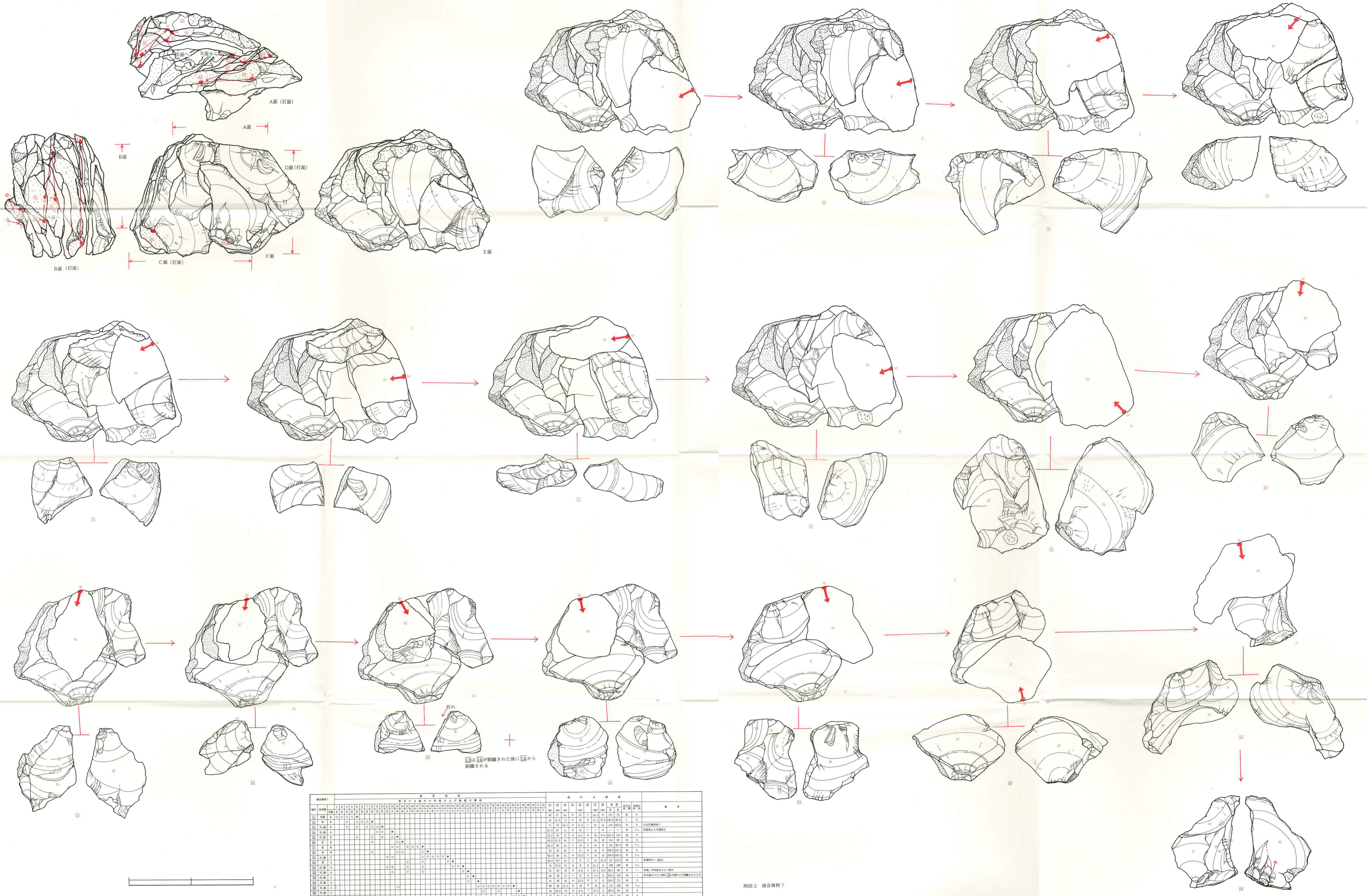


表 1 打痕分布表

打痕番号	打痕の位置 (1-42)																																										打痕の大きさ (長さ × 幅)	打痕の深さ (mm)	打痕の方向 (°)	打痕の種類 (打痕)												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42																
打痕 A																																																										
打痕 B																																																										
打痕 C																																																										
打痕 D																																																										
打痕 E																																																										
打痕 F																																																										
打痕 G																																																										

注: 打痕番号は、打痕の位置を示す。打痕の大きさ、深さ、方向、種類は、打痕の観察結果に基づき記載されている。

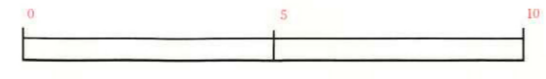
図2 接合資料7

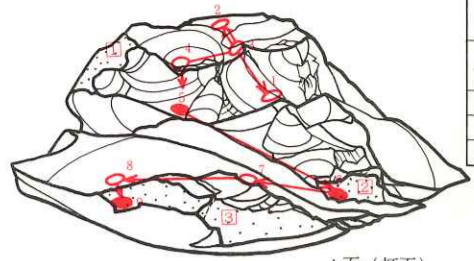


組合資料B

調査	自然面	打面	組合資料B																											調査										備考
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
山打	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	82	80	80	72.5	4	11	13	36	M	フエ		
山打	B																												56	84	86	77	10	40	13	38	M	セ		
山打	A	B																											79	67	66	71	10	36	15	122	M	フエ		
山打	B																												80	75	45	8	4	100	11	120	M	セ		
山打	A																												73	71	19	8	4	47	8	112	M	フエ		
山打	B																												56	88	44	12	17	84	10	115	M	フエ		
山打	A																												80	74	26	100	12	76	14	114	M	セ		
山打	B																												58.5	55	31	4	10.5	4	14	19	121	M	フエ	
山打	A																												55	45	11	11	4	20	19	108	M	セ		
山打	B																												56	52	27	4	11	55	14	107	M	セ		
山打	A																												65	63	32	11	4	60	10	119	M	フエ		
山打	B																												100	97	30	11	15.5	1	90	11	114	—	A	

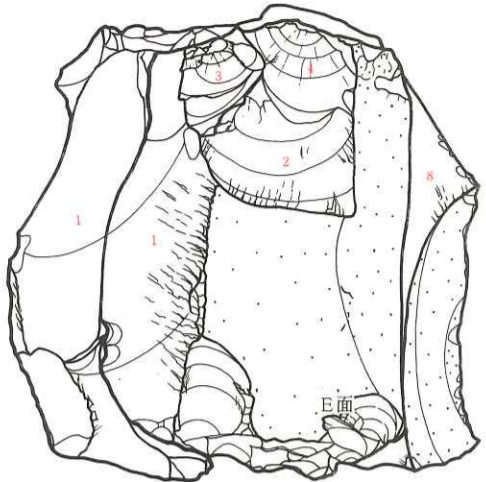
附図3 組合資料B



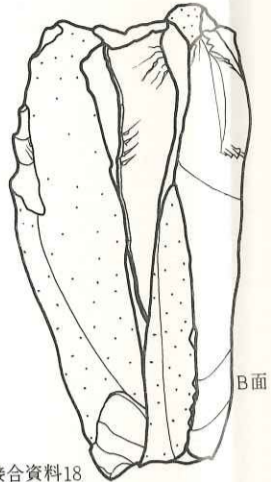


接合資料18		硬質泥岩									剥片計測値								角度 (度)	打点の 位置	末端の 形状	備考
剥片	自然面	打面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
①	打	正	○	○	○	○	●															
②	打	正	○	○	○	○	●															
③	打	側	○	○	○	○	●															

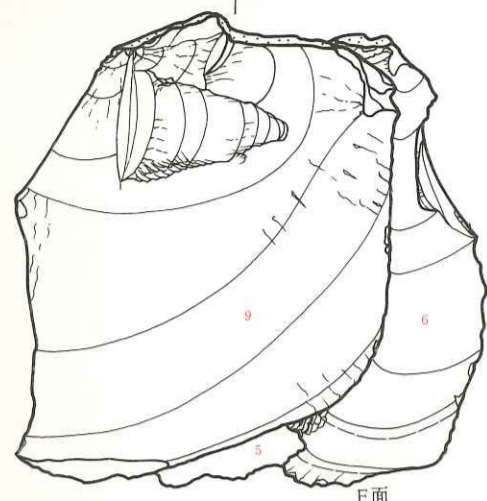
A面（打面）



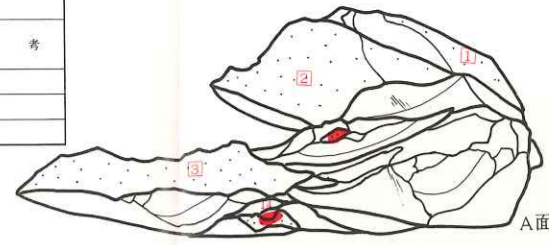
接合資料18



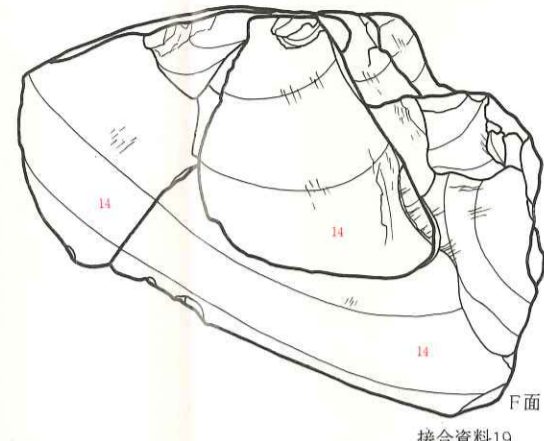
B面



F面

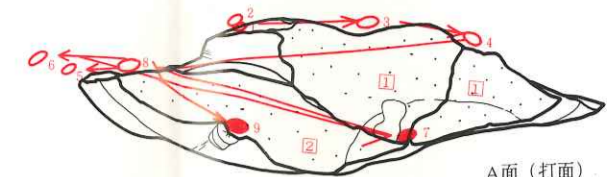


A面

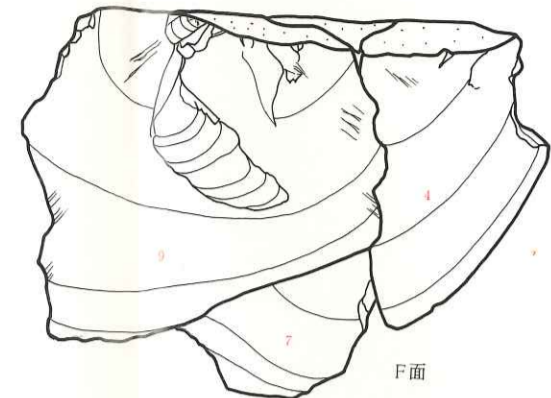


接合資料19

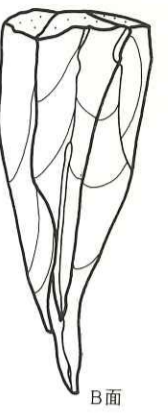
接合資料19		硬質泥岩									剥片計測値								角度 (度)	打点の 位置	末端の 形状	備考
剥片	自然面	打面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
①	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
②	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
③	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○											



A面（打面）



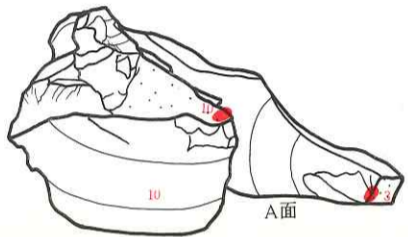
F面



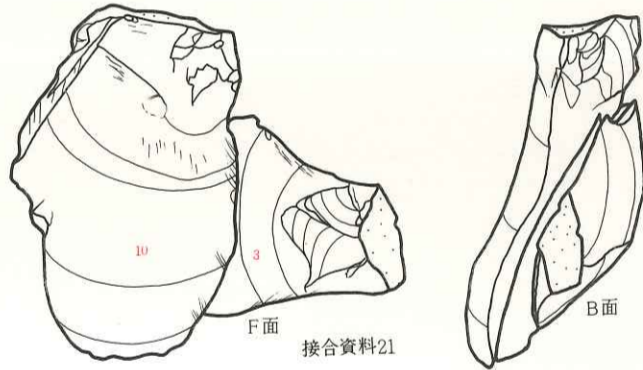
B面

接合資料20

接合資料20		硬質泥岩									剥片計測値								角度 (度)	打点の 位置	末端の 形状	備考
剥片	自然面	打面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
①	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
②	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○											

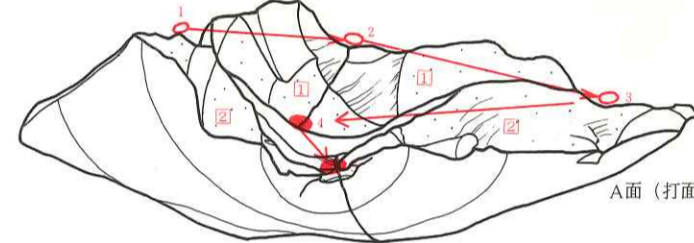


A面

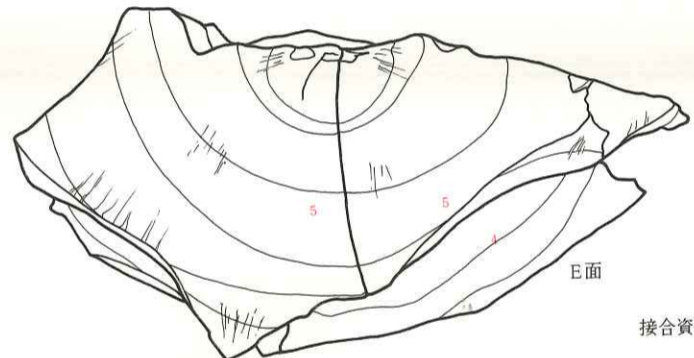


接合資料21

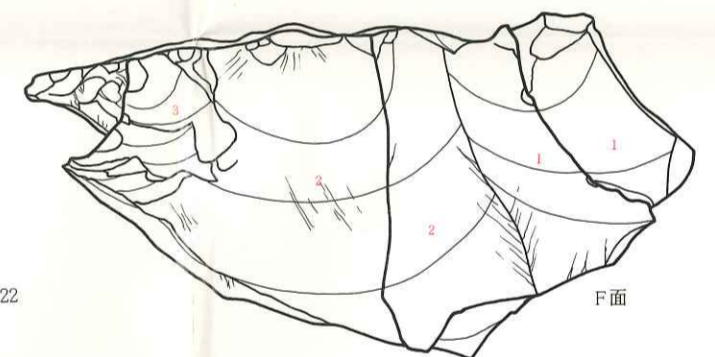
接合資料21		硬質泥岩									剥片計測値								角度 (度)	打点の 位置	末端の 形状	備考
剥片	自然面	打面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	①	②	③	④	⑤	⑥				
①	打	末	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
②	打	側	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										



A面（打面）



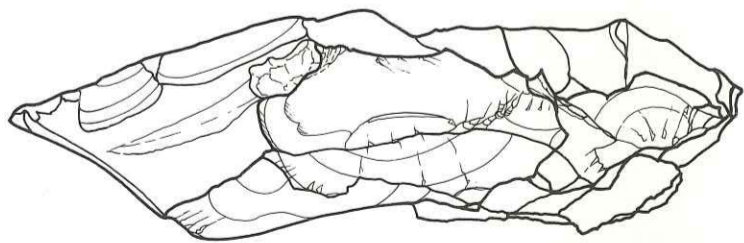
E面



F面

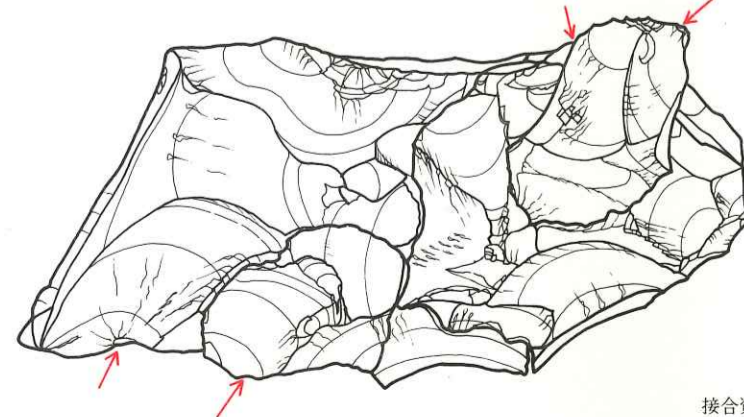
接合資料22

接合資料22		硬質泥岩									剥片計測値								角度 (度)	打点の 位置	末端の 形状	備考
剥片	自然面	打面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
①	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
②	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○											

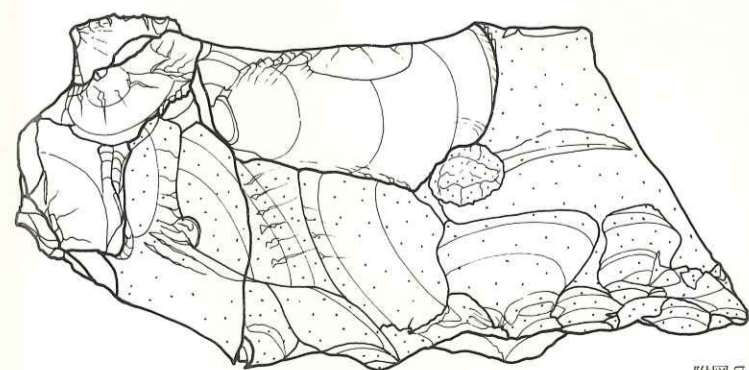


接合資料23		硬質泥岩									剥片計測値								角度 (度)	打点の 位置	末端の 形状	備考									
剥片	自然面	打面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16					17	18	19	20	21	22	23	24	25
①	打	D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																		
②	打	D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																		
③	打	D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																		
④	打	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																		

この接合資料は末端がヒンジで終る剥片を原石から剥離したのちに剥片の両側より打撃を加えて小剥片を剥離している（剥片を整形しようとしたものか？）
面20,25,26,27,28,29は裏面にある。18は剥片の側面にある



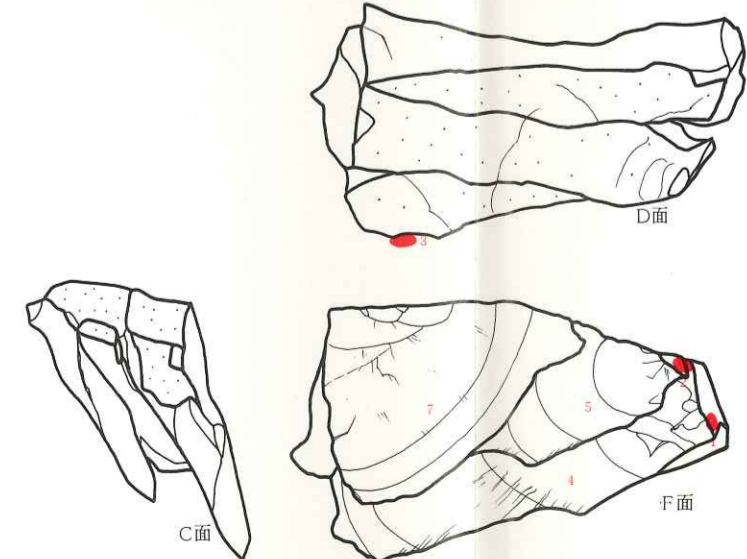
接合資料23



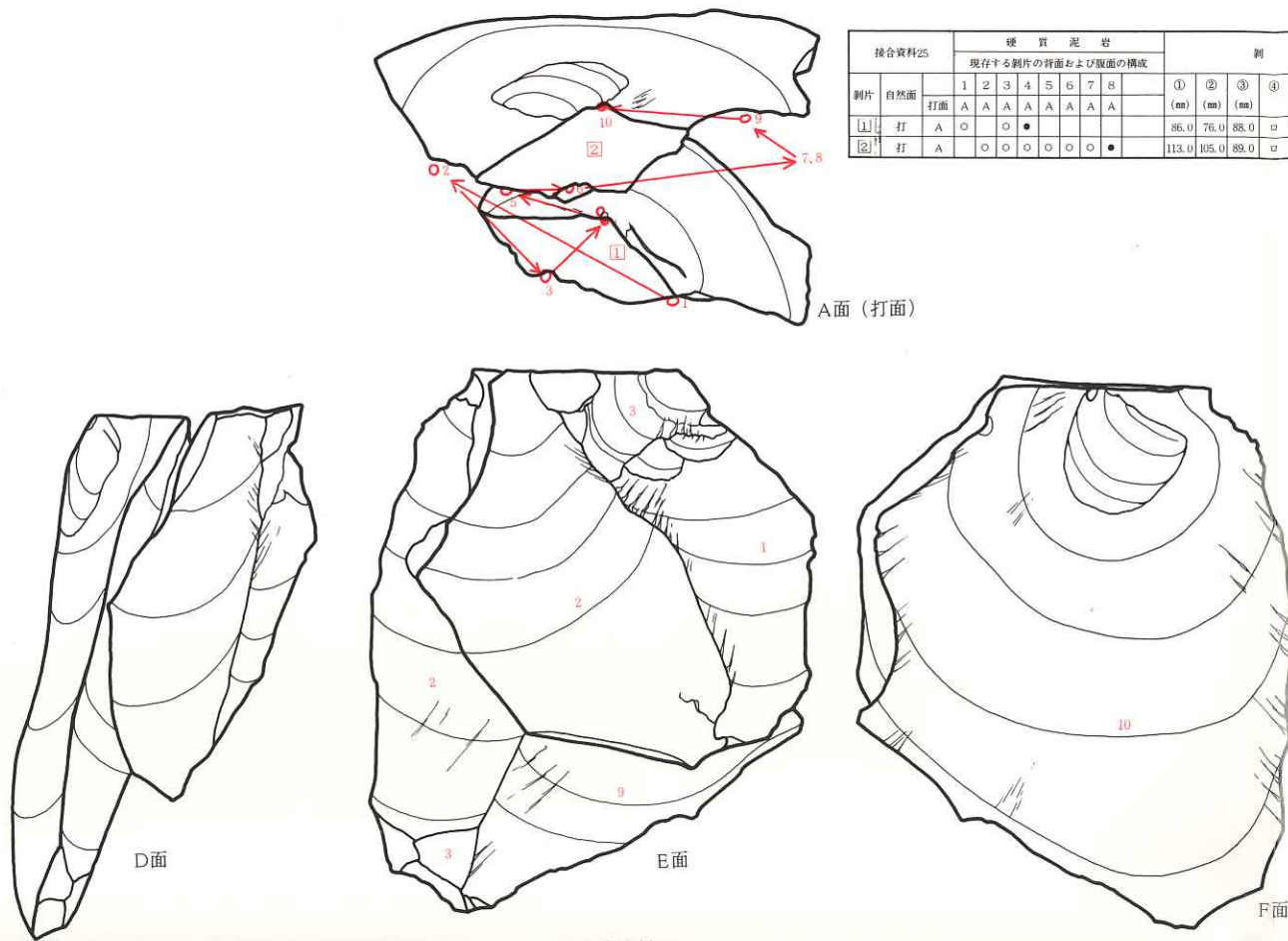
附図7



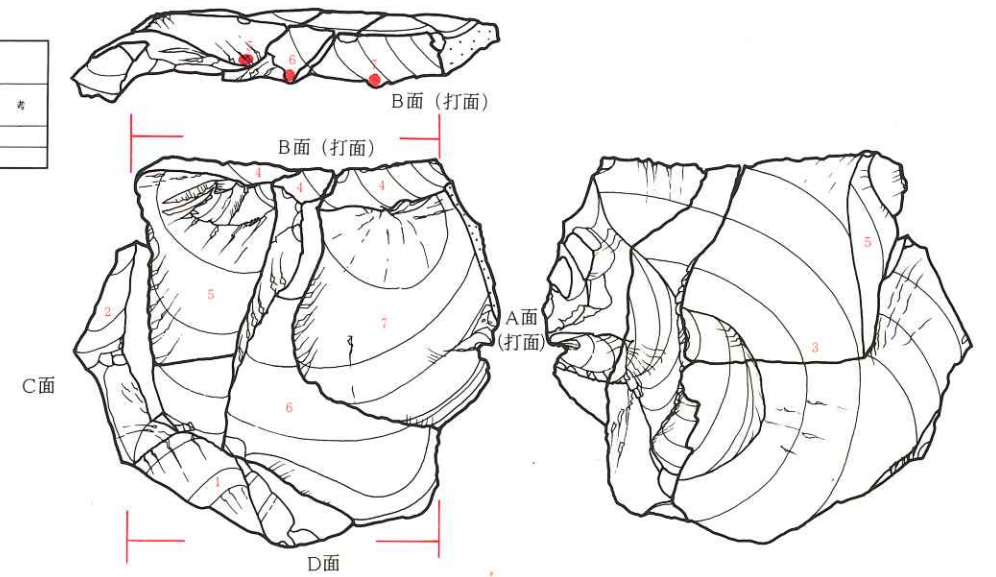
接合資料24		硬質泥岩									剥片計測値								角度 (度)	打点の 位置	末端の 形状	備考
剥片	自然面	打面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
①	打	側	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
②	打	側	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
③	打	側	○	○	○	○	○	○	○	○	○											



接合資料24



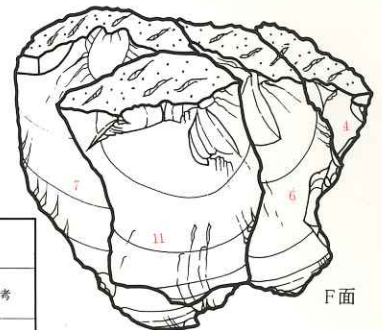
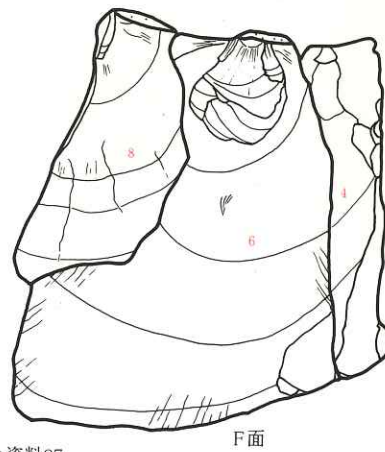
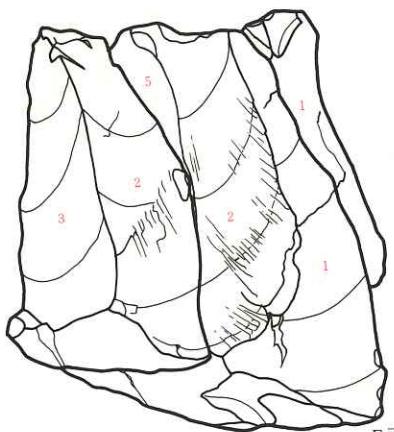
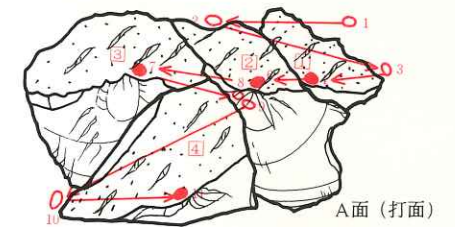
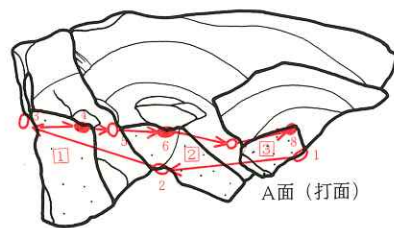
接合資料25		硬質泥岩								剥片計測値										打点の位置	末端の形状	備考	
剥片	自然面	現存する剥片の背面および腹面の構成								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	角度					
		1	2	3	4	5	6	7	8	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	θ ₁	θ ₂				
①	打	A	○	○	○	○	○	○	○	86.0	76.0	88.0	□	18.0	イ	43.0	17.0	115	97	M	—	未端折れ	
②	打	A	○	○	○	○	○	○	○	113.0	105.0	89.0	□	22.0	イ	45.0	17.0	108	97	M	フェ		



接合資料26		硬質泥岩								剥片計測値										打点の位置	末端の形状	備考
剥片	自然面	現存する剥片の背面および腹面の構成								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	角度				
		1	2	3	4					(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	θ ₁	θ ₂			
①	打	B	○	●						79.0	72.0	59.0	□	12.0	ロ	32.0	11.0	117	118	M	ヒ	中央部、折れ
②	打	B	○	○	●					73.0	66.0	45.0	□	8.0	イ	14.0	13.0	122	122	LSL	フェ	打点部より割れ
③	打、側	B	○	○	○	●				54.0	46.0	42.0	□	13.0	イ	26.0	15.0	120	110	M	フェ	

※注 ある原石から剥離された剥片に側方から打撃を加えて剥片剥離をしている

接合資料27		硬質泥岩								剥片計測値										打点の位置	末端の形状	備考
剥片	自然面	現存する剥片の背面および腹面の構成								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	角度				
		1	2	3	4	5	6			(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	θ ₁	θ ₂			
①	正	A	○	○	○	●				71.0	65.0	41.0	ハ	17.0	ハ	24.0	11.0	112	110	R	フェ	
②		A	○	○	○	○	●			81.0	74.0	64.0	ハ	20.0	ハ	27.0	9.0	119	115	M	フェ	
③		A					○	●		59.0	51.0	14.0		7.0	イ	14.0	7.0	120	104	L	フェ	打点部より2つに割れている



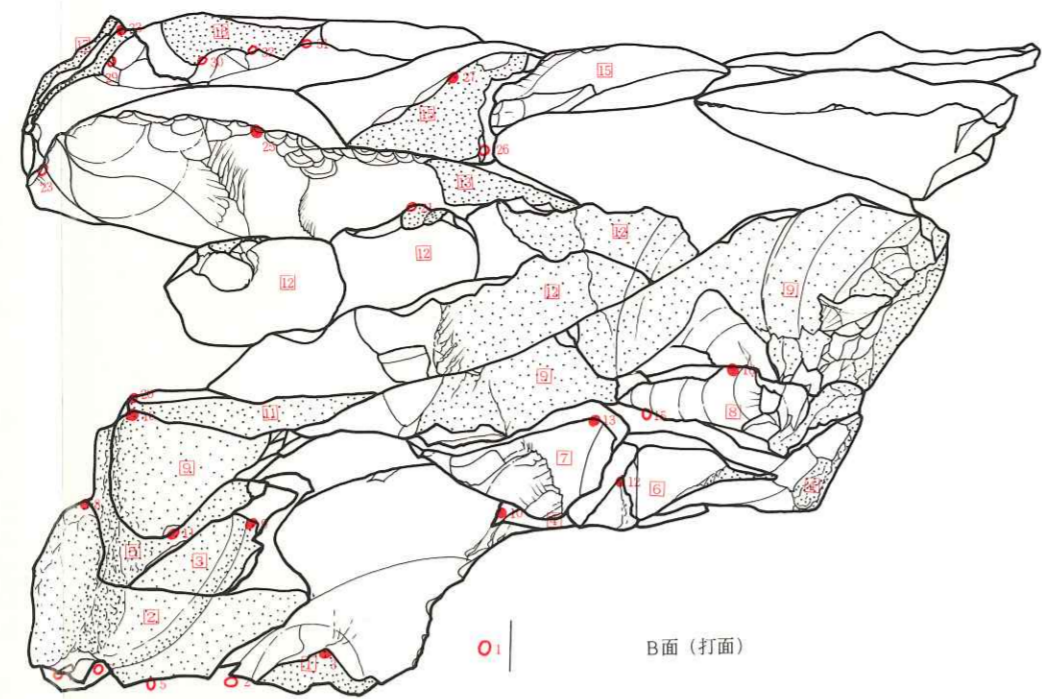
接合資料28		硬質泥岩								剥片計測値										打点の位置	末端の形状	備考
剥片	自然面	現存する剥片の背面および腹面の構成								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	角度				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	θ ₁	θ ₂
①	打	A	○	○	○	○	●			51.0	45.0	39.0	ハ	11.0	イ	27.0	10.0	102	118	M	フェ	
②	打、正	A	○	○	○	○	○	●		41.0	35.0	60.0	ハ	10.0	ロ	31.0	10.0	121	110	M	フェ	
③	打、正	A	○	○	○	○	○	○	●	55.0	60.0	49.0	ハ	12.0	イ	35.0	12.0	113	116	M	ヒ	
④	打	A							○	50.0	41.0	40.0		18.0	イ	44.0	18.0	119	113	M	ヒ	

接合資料28

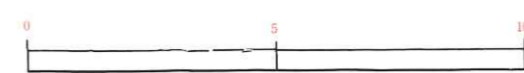
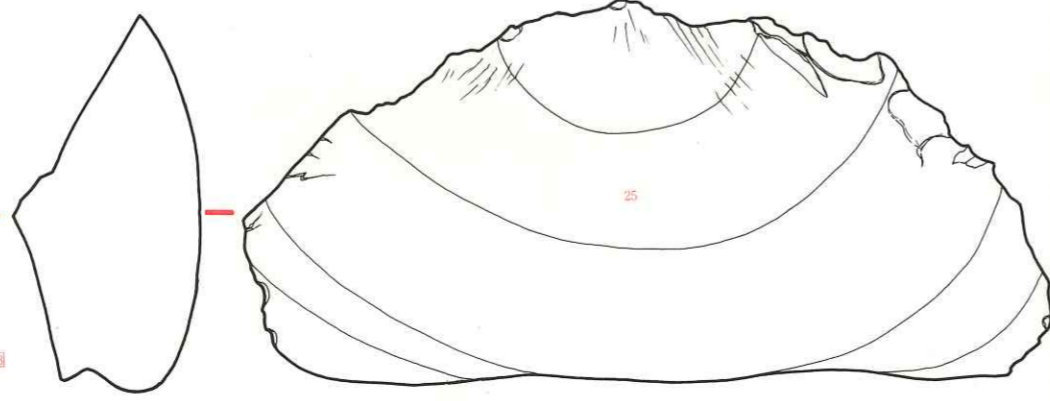
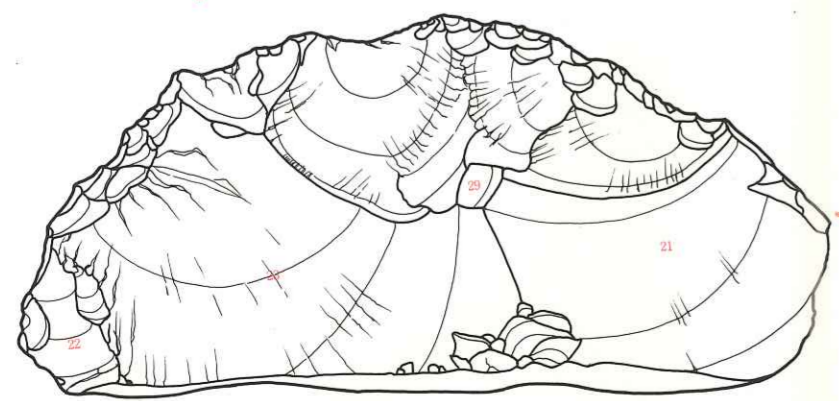
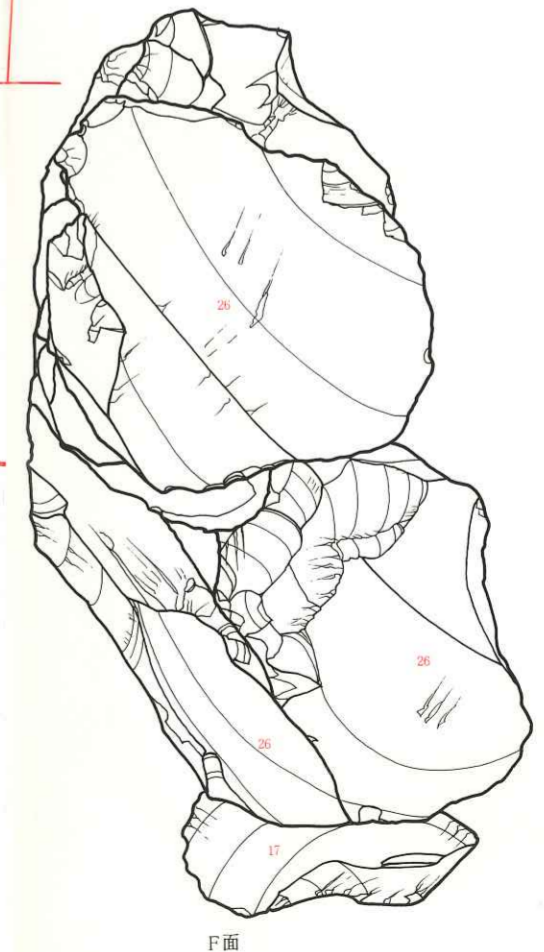
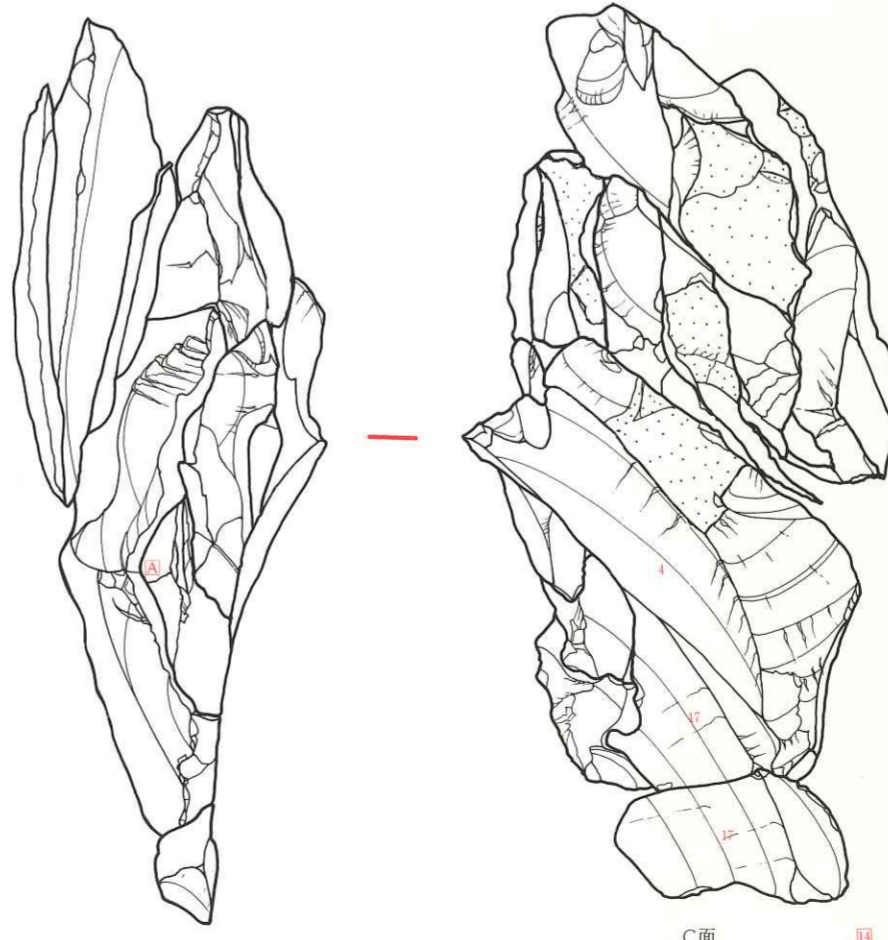
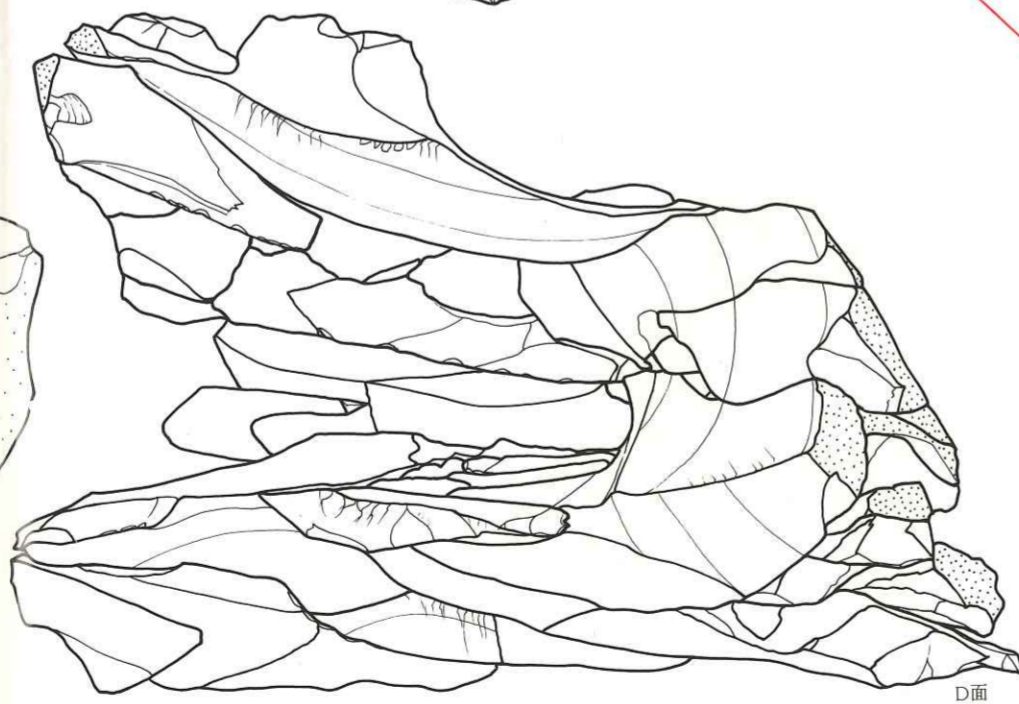
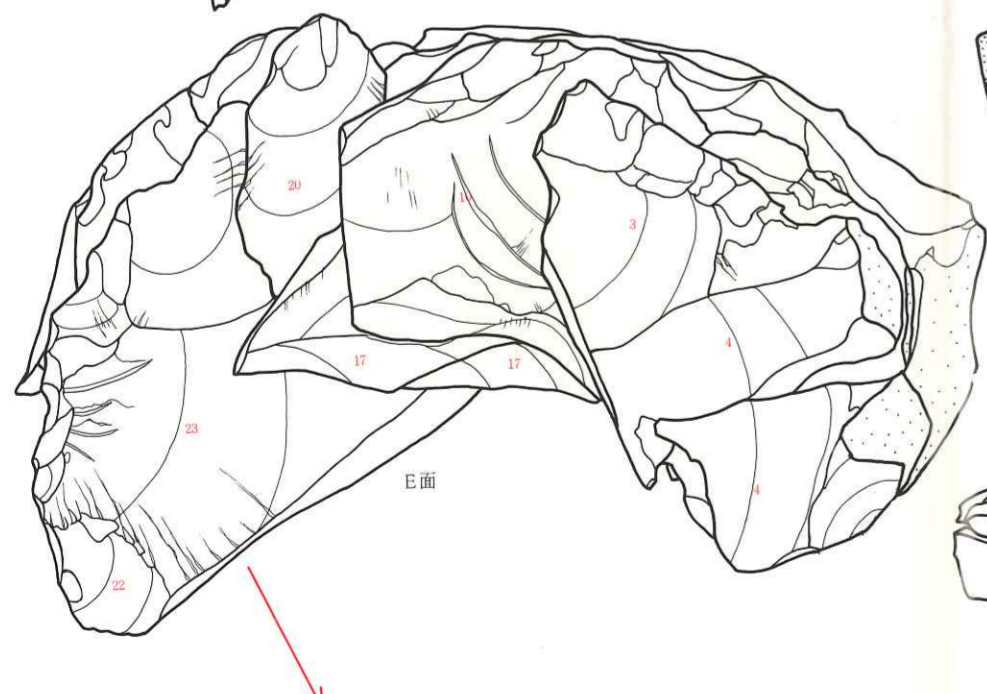
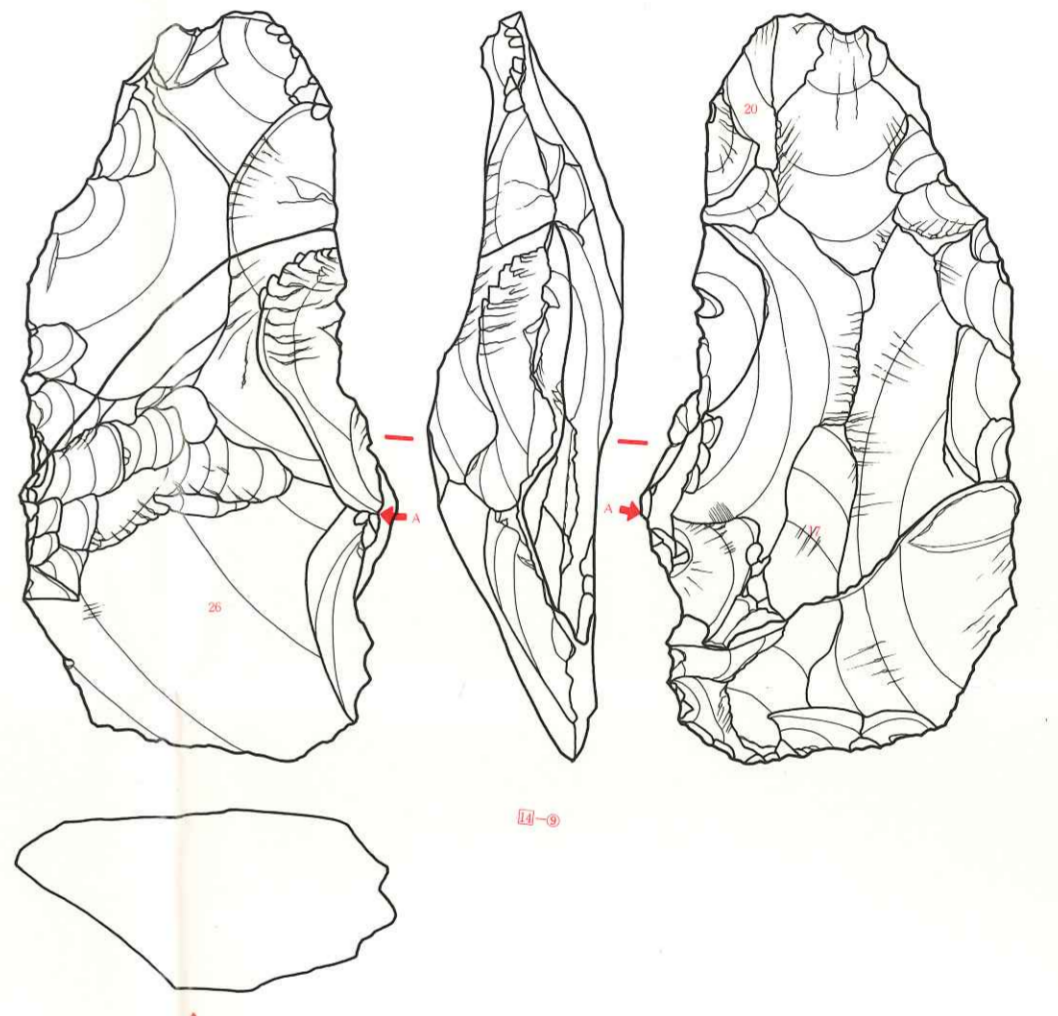
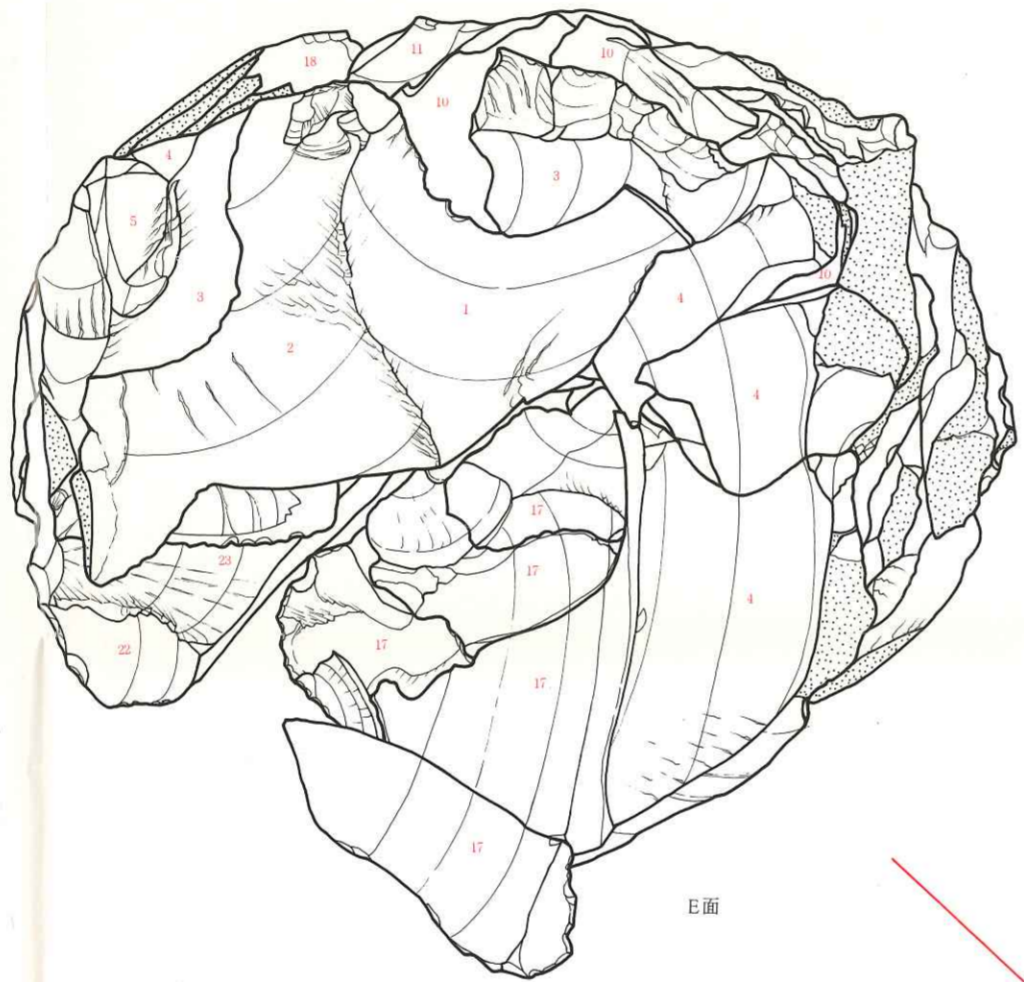
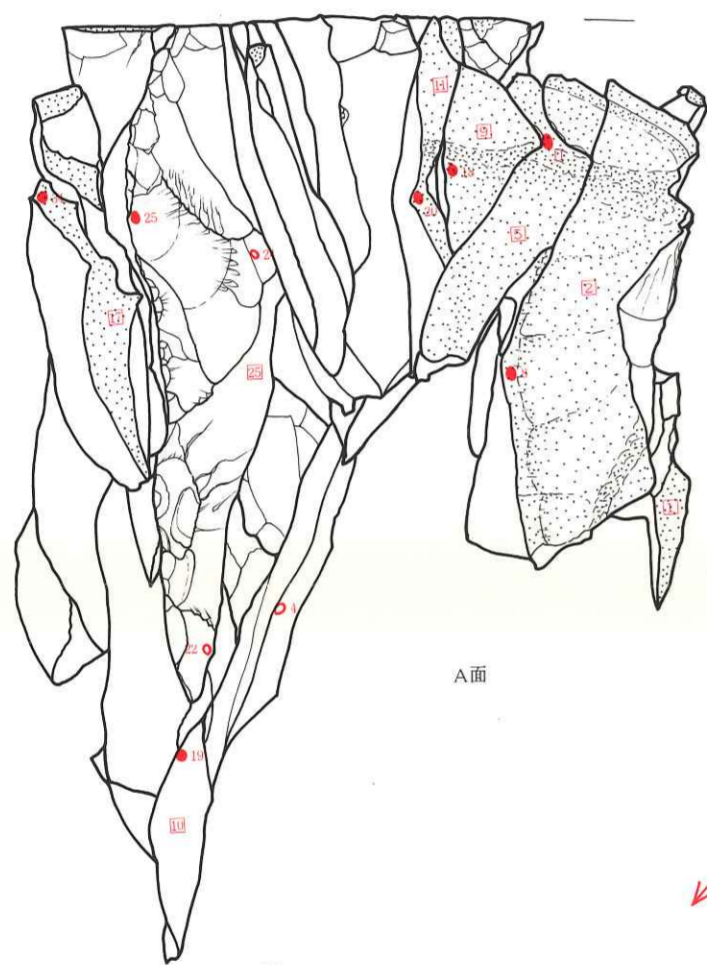
接合資料27

附図8





接合資料29		現存する削片の背面および腹面の構成																																		削片計測値						備考									
削片	自然面	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	①	②	③	④	⑤	角	打点	形状	備考							
打面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	面	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)		度	位置					
1	打面	B																																				—	—	158	—	21	(α)	(27)	(8)	83	—	M	ヒ	③の打撃で、③の面が構成される。	
2	打面	A																																				58	40	104	イ	26	イ	82	25	129	126	M	ヒ	①②のヒンジをとるための作業。4、5、6は、打面形成のための削離か?	
3	打面	B																																				55	35	(37)	(11)	19	イ	32	10	—	—	(M)	ヒ	打点部より折れ、②のヒンジをとるための作業。	
4	打面	B																																				(80-90)	—	(16)	—	18	—	—	—	—	—	—	—	ヒ	側面部に4-5回の二次加工あり、打撃と同時に折れ。
5	打面	B																																				65	57	(42)	イ	15	ロ	30	2	123	108	M	ヒ	側面部より折れ、あるいは①の打撃と①によってとれたものか。	
6	打面	B																																				55	39	44	イ	9	イ	41	10	110	120	R	ヒ	側面部の折片。	
7	打面	B																																				52	48	(50)	ロ	15	イ	22	16	101	90	L.L	ヒ	②の削片を作る際の準備。	
8	打面	B																																				82	68	61	イ	17	イ	27	17	84	95	M	ヒ	—	
9	打面	A																																				170	165	85	ロ	38	ハ	47	20	118	116	M	ヒ	打点部より、3つに割れている。	
10	打面	D																																				—	—	—	—	9	ロ	—	—	—	—	—	—	ヒ	トランシェを作る際の打点部となる加工。打点部不明。
11	打面	A																																				60	47	72	ロ	7	イ	25	7	109	93	M	フェ	—	
12	打面	B																																				—	—	74	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ヒ	二次加工のある削片、B面方向より打撃を加え、4片以上の削片を得ている。削片側面はトランシェト。
13	打面	B																																				(90)	—	158	(α)	38	ロ	—	—	—	—	(M)	ヒ	二次加工は、背面の打面傾斜に打撃して小割離し位置有り、弧状になっている。	
14	打面	B																																				(97)	76	104	ロ	30	ロ	66	28	109	111	R	ヒ	トランシェを作る削片。背面は斜めにヒンジの段が入る。	
15	打面	B																																				(50+α)	(60+α)	87	(α)	16	(イ)	49	20	103	—	—	R	—	
16	打面	A																																				86	67	(100)	ロ	15	イ	60	10	115	112	(M)	フェ	打点部より2つ折れ。裂の打撃があり、その打撃からはじまる折れ。末端部折れ。	
17	打面	A																																				—	—	(63)	イ	12	イ	42	11	124	—	—	M	—	



附図9